短期合格のための思考方法, 学習方法

第1章 短期合格の意義

短期合格は可能なのか 受験界の常識にとらわれないこと 常識にとらわれるなら資格を目指すな

第2章 試験合格に必要な思考回路

- 1. 出発点-試験には確実に合格したい
- 2. 合格の条件-試験で8割以上の得点をすること
- 3. 得点の条件-問われる事項についての知識を準備すること

第3章 短期合格の条件

- 1. 司法書士を知るとともに司法書士試験を知る
- 2. 過去問学習の重要性を認識する
- 3. 嵐のように練習する(最も合格しやすい方法)
- 4. バランスのとれた受験準備をする

第4章 受験準備に必要な道具及び使用方法

- 1. 基本書等のテキスト類について
- 2. 六法,過去問集等について
- 3. 具体的な学習方法,勉強時間など

第5章 試験の向う側を見る

- 1. 自分にとっての試験の意味を考える 短期挫折,練習意欲不継続の原因は何か
- 2. 資格取得によって人生の選択肢を増やす 合格後の資格の利用法などを考えておく